

教科名	美術	週時間数	1.3	学年	1
使用教科書 及び 副教材等	美術1（光村図書） 美術資料（秀学社），レタリング字典（秀学社）				

指導の重点	「学ぶ意欲」「表現力」「思考力」		
教科のねらい	・楽しく美術の活動に取り組み、美術を愛好する心情を培い心豊かな生活を創造していく「主体的に学習に取り組む態度」を育てる。 ・感性や創造力を高め、「豊かに発想し構想する能力」や、対象を深く観察する力、基礎的技術を身に付け、創意工夫し美しく「表現する能力」を育てる。 ・鑑賞については、作者の心情や意図、「表現の工夫」を感じとる能力を養いたい。		
授業の進め方	・作品の制作を通して、豊かな発想力、幅広い表現力を身に付けられるようにする。 ・鑑賞では、教科書・美術資料等を鑑賞し、ワークシートを使って自分の感想・意見を述べられるようにしていく。		
定期考査	出題方針	一年間、授業中に学習、制作した内容を中心に出题する。	
	範囲 (予定)	1学期中間	
		1学期期末	1学期の学習内容からの出題、実技問題
		2学期中間	
		2学期期末	2学期の学習内容からの出題、実技問題
		学年末	3学期の学習内容からの出題、実技問題
学習方法 (アドバイス等)	授業に意欲的、積極的に取り組む。 ・チャイム着席、作業の準備、後かたづけがしっかりできるようにする。 ・提出物は期日を守って必ず提出する。 ・私語は慎み、根気よく制作に集中する。 ・各自の制作に必要な資料や材料を準備し、制作に生かすことができるようにする。		

評価	観点	評価基準	評価方法
	① 知識及び技能	・自然や身近なものを深く観察し、形や色彩の特徴や美しさをとらえて表現することができるか ・表現の基礎的技法を理解し、制作することができるか・自分の表現意図にあった材料・用具を生かして創意工夫し、制作することができるか ・日本及び諸外国の文化遺産や美術作品など、美しさや特色、相違点と共通点、歴史などを理解することができるか	・授業の様子 ・作品の内容 ・テスト
	② 思考・判断・表現	・様々な角度から発想し、構想を練ることができるか ・制作過程において、修正、検討しながら、自分らしい表現を心がけることができるか・作品の良さや美しさを感じ、味わうことができるか ・作者の心情や意図、表現の工夫を感じ取ることができるか ・美術と社会や生活との関わりについて、気づくことができるか	・授業の様子 ・作品の内容 ・テスト
	③ 主体的に学習に取り組む態度	・授業に関心を持ち、意欲的、積極的に表現や鑑賞の創造活動に取り組むことができるか。 ・資料や材料・用具の準備、後片付けができていますか ・作品等、提出期限を守って提出することができるか ・美術や文化についての知識、基礎的な技法について理解することができますか。	・授業の様子 ・準備、後片付けの状況 ・作品の内容 ・テスト

年 間 授 業 計 画 書					
学期	月	単 元	学 習 内 容	時数	学習のポイント
1	4	美術の学習	・ 1年間の授業内容、留意事項のオリエンテーション	1	・ 美術の楽しみ、授業の形態、留意事項を知り、意欲と展望を持つ
		素描	・ 体育館シューズの素描の基礎的技法	2	・ 対象をよく観察し、大まかな形をとらえる
	5	レタリング	・ 明朝体の練習 ・ 自分の名前のレタリング	3	・ 主な書体の特徴、用途について知る ・ レタリングの基礎的技法の習得
	6	絵文字	・ 漢字の意味に合わせた文字のデザインの工夫 ・ デザインセットの使い方	1 1	・ 画面構成を考え、漢字の意味に合わせた工夫をする ・ デザインセットの使い方を習得
	7	ポスター	・ 学校生活に関するポスター	1 4	・ 学校生活で訴えたい内容を、わかりやすくデザインセットを使って表現する。
2	9				
	10				
	11	色の要素	・ 色彩の基礎的知識	1	・ 無彩色と有彩色・色の三要素、三原色を理解する
	12	はんこの制作	・ 石材を削り、印鑑を制作 ・ 自分の名前をデザイン	1 4	・ はんこの文字を工夫する ・ 作品を立体的に捉え、構想する能力を養い、習得する ・
3	1				
	2				
	3	鑑賞	・ ルノワール「ムーラン・ド・ラ・ギャレット」を味わう	1	・ ルノワールの心情、表現意図、表現の工夫を感じ取り、「ムーラン・ド・ラ・ギャレット」のよさや美しさを味わう

